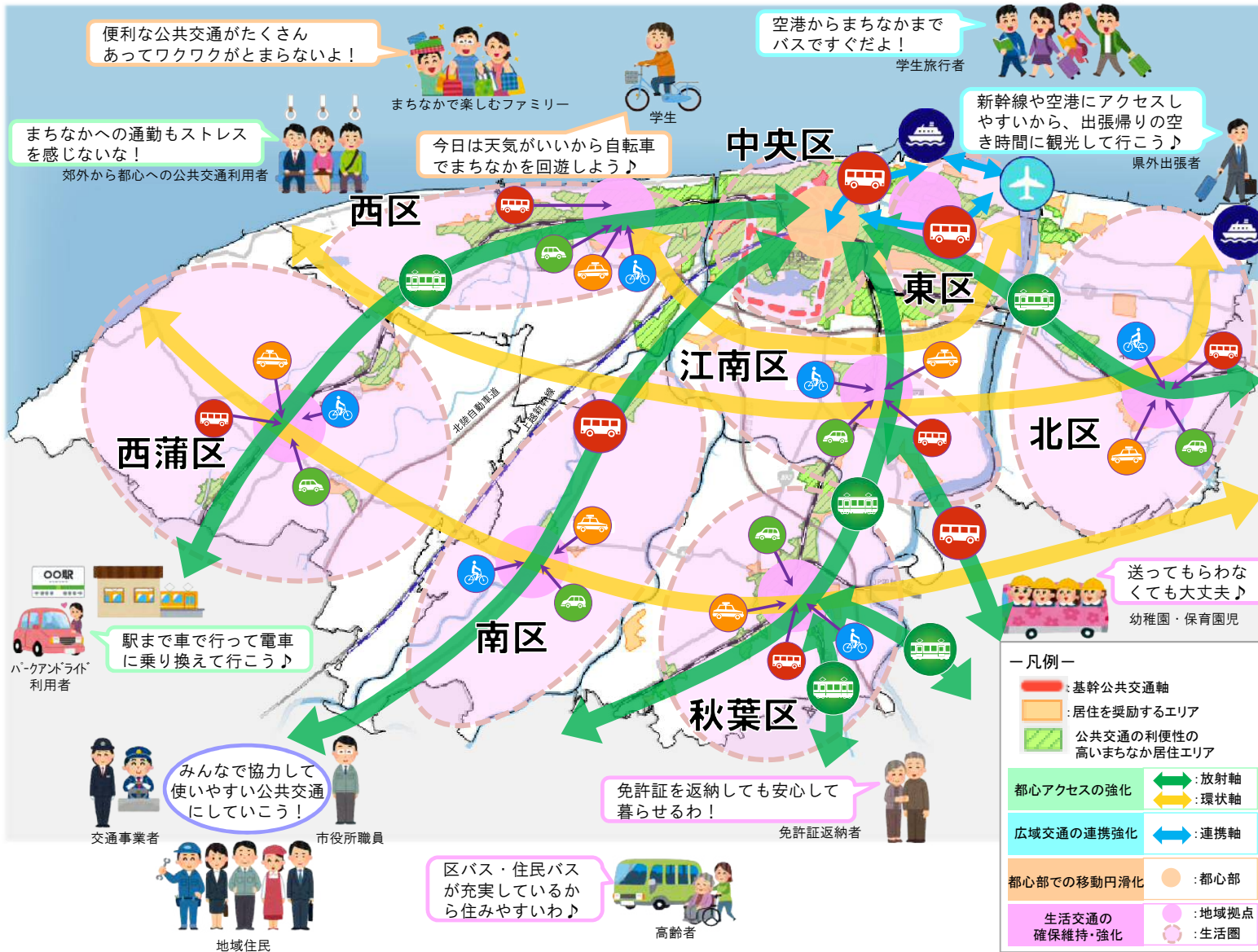


にいがた都市交通戦略プラン 5つの基本方針～10年後の目指す姿～

—交通の将来像—
**県都新潟の拠点化と
 安心して暮らせるまち**

—目標1—
 県都新潟の**拠点化**を支える交通
 「全国とつながる」、「世界とつながる」**拠点都市・新潟**

—目標2—
安心して暮らせることで選ばれるまちを支える交通
住みよいまち新潟・暮らしたいまち新潟



1. 都心アクセスの強化

～多核連携型のまちづくりを支える交通戦略～

コンパクト・プラス・ネットワークを基本とした公共交通

10年後には…



スムーズにまちなかや隣の区にアクセスしやすくなった！

【取り組みの方向性】

望ましい土地利用と放射環状型の道路網をつくり上げるとともに、鉄道・バス・タクシー・自転車間の役割分担を図り、連携を強化します。

2. 広域交通の連携強化

～都市の活力と拠点性を強化する交通戦略～

駅・港・空港を効果的につなげる仕組みづくり

10年後には…



駅・港・空港間の交通ネットワークが使いやすくなった！

【取り組みの方向性】

医療・福祉・商業施設などを結ぶ基幹公共交通軸を段階的につくり上げ、駅・港・空港とバス・タクシーなどを連携させ、交流人口の拡大を図ります。

3. 都心部での移動円滑化

～まちなかの賑わいを創出する交通戦略～

まちなか活性化に向けた回遊性向上

10年後には…



多様な交通手段から選んで回遊できるようになった！

【取り組みの方向性】

新潟駅全面高架化をきっかけに、まちなかの通過交通を減らし、歩行者・自転車・公共交通環境をつくり上げることで、多様な手段による回遊性を向上させます。

4. 生活交通の確保維持・強化

～暮らしを支えるモビリティを地域で育む交通戦略～

暮らしやすい移動環境の確保

10年後には…



車がなくても安心して暮らせるようになった！

【取り組みの方向性】

地域のまちなかでは、徒歩や自転車で安心して移動できる空間をつくり上げるとともに、公共交通の改善に取り組み、まちづくりと連携した公共交通ネットワークを形成します。

5. 市民や関係者による協働

～みんなで築き上げる交通戦略～

市民にとって使いやすく喜ばれる公共交通に改善

10年後には…



みんなで育てられる公共交通になった！

【取り組みの方向性】

引き続き、過度な自家用車利用から公共交通利用へ促進する取り組みを進めるとともに、バリアフリー化や新技術の導入などをみんなで取り組み、誰もが使いやすく喜ばれる公共交通へ改善を進めます。

—凡例—

- 基幹公共交通軸
- 居住を奨励するエリア
- 公共交通の利便性の高いまちなか居住エリア
- 放射軸
- 環状軸
- 連携軸
- 都心部
- 地域拠点
- 生活圏